

2013年09月30日

2013年RICSアジア資産評価会議 in 東京

JAREC

RICS(英国王立チャータード・サバイヤーズ協会)主催の2013年RICSアジア資産評価会議が、ベルサール九段3階メインホールで開催されます。

開催日時 2013年11月6日(水) 9:00~17:30

開催場所 ベルサール九段 3階 メインホール 東京都千代田区九段北1-8-10 住友不動産九段ビル [アクセス](#)

テーマ 資産評価 – グローバル金融市場を動かす必須のインフラ

受講料 12,000円(昼食付) 後援団体割引価格 18,000円(昼食付) 一般の方

※詳細はRICSのホームページでご確認ください。

お申込み方法

- ・当協会の会員の方は、[こちら](#) からお申込み下さい。
- ・不動産カウンセラーの方は、この研修を継続研修の一環とします。RICSメンバーのダイレクトエントリーの研修受講を修了したものとします。
- ・会員の方は、会員専用ページからの申込となりますので、IDとパスワードが必要です。
- ・不動産鑑定士の方で、鑑定協会連合会の会員の方は連合会からお申し込みください。
- ・不動産戦略アドバイザーの方は、[こちら](#) から申込ください。

プログラム<仮> (敬称略)

09:00 開会のあいさつ

09:10 基調講演 小林正宏 住宅金融支援機構(JHF)住宅総合調査室 主任研究員

トピック: 日本経済におけるマクロ経済学的な環境と日本およびアジアの不動産市場のインパクトについて

09:40 セッション1: 金融市場における資産評価のインパクト

トピック: 国境を越えた不動産投資における鑑定評価の比較

ケン・クレイトン RICSプロフェッショナルスタンダードディレクター

トピック: 不動産鑑定における国際財務報告基準(IFRS)の特徴

ボルガー・フレガー 株式会社KPMG FAS コーポレート・ファイナンス シニア・マネージャー

パネルディスカッション: 今後5年、10年、20年先、資産価値を利用する顧客の最優先課題は?

10:50 コーヒーブレイク

11:05 セッション2: 貴社の資産の真の評価は?

トピック: 資産とキャッシュフローの関係

ロイ・ファーシング 国際評価基準委員会(IVSC)プロフェッショナル・ボード ヴァイス・チェアマン

パネルディスカッション: 企業の財務体質は、企業評価によってどのように改善されるのか?

CFOにとっての鍵とは?

12:15 ランチ

13:15 基調講演 ビル・オーコナー シービーアールイー株式会社 東京本社 リサーチ部 部長

トピック: アベノミクス効果がもたらす資本の流入について

13:45 セッション3: 世界のアセットパフォーマンスについて

トピック: 銀行の基準について – 鑑定評価に及ぼすインパクトについて

トーマス・ポイル UK Bank チーフ・アプレイザー・シニア・ヴァイス・プレジデント

パネルディスカッション: 今後3年から5年、グローバルな不動産投資を左右する重要な要因は何か?

14:45 セッション4: 融資と会計監査における資産評価の特徴

トピック: レッド・ブック2014 – 専門家のガイド

ベン・エルダー RICS バリュエーション・グローバル・ディレクター

パネルディスカッション: レッド・ブックと金融市場について

15:25 コーヒーブレイク

- 15：40 セッション5：日本の鑑定評価とIVSの比較（日本不動産鑑定士協会連合会との共催）
パネルディスカッション：IVSと日本の不動産鑑定評価基準との整合性について
パネルディスカッション：グローバル不動産投資と鑑定評価等の情報提供のあり方
- 17：00 最終セッション
経済発展における不動産鑑定役割
マダム・ピン・リウ 国際評価基準委員会 (IVSC) ボード・オブ・トラスティー
- 17：20 閉会のあいさつ